

コロナ禍だから“お金と仕事”について学ぶ
全国どこからでも受講可能なオンライン講座

第9期 がんライフアドバイザー[®]養成講座

「お金の話が苦手…がん患者のお金の相談にもっと向き合うことができれば…」
「社会保障の知識はあるけど、スキルアップのためにきちんと勉強したい！」
そんな医療・介護従事者の方の声を受け、がんライフアドバイザー[®]養成講座は2016年にスタートしました。病院看護師、訪問看護師、社会福祉士、薬剤師、介護福祉士など、これまで100名を超える方が受講し、がんライフアドバイザー[®]として認定、それぞれの職場でがん患者の社会的側面の支援に携わっています。
それぞれの専門家から、患者と家族のお金や仕事の相談に踏み込める知識やノウハウを学び、自身の生活設計にも役立つがんライフアドバイザー[®]養成講座。
あなた自身、そしてあなたができる支援を深めるために学んでみませんか？

<日時>

2022年

5/15(日)・6/12(日)・7/10(日)・8/7(日)・9/11(日)

9:00~17:00(途中1時間休憩)

全5日間

<開催方法>

web会議システムZOOMを使用してオンライン配信

zoom操作
が不安な方
には事前に
サポート
いたします

<費用>

55,000円(教材費・税込)

- 分割払いもお受けしておりますので、ご相談ください
- 最少開講人数を設けております
人数が達しなかった場合には、開催を延期させていただきますことをご了承ください
- 受講費を振込後のキャンセルはお受けできませんのでご了承ください
- お申込者に対し、お支払い方法、zoom接続先、準備物等についてご連絡させていただきます

パソコン、タブレット、
スマホ等のインターネット
端末とネット環境を
ご準備ください

こちらの講座は、がんライフアドバイザー協会正会員対象です
受講申し込み時には協会への入会が必要です

正会員の特典

入会費 5,000円

年会費 初年度不要・次年度以降5,000円

研修会(年3回開催予定)の受講費割引
会員限定の情報発信(月2回)など

正会員は医療従事者および介護従事者の方、その資格を取得中の方に限ります

お申込み・お問い合わせ



070-5662-0561



info@ganlife-adviser.org

がんライフアドバイザー



一般社団法人

がんライフアドバイザー協会



メ切 2022年4月27日(木)

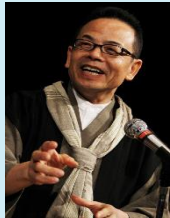
第9期がんライフアドバイザー®養成講座 講師陣



川崎由華 講師／概論・がんと生活設計・がんと保険 担当

CFP® 認定者 1級ファイナンシャル・プランニング 技能士 住宅ローンアドバイザー
がんライフアドバイザー®

大学卒業後、がん領域の薬を扱う医薬品メーカーに就職し、がんに関わる学術知識を備えておくことで、がんという病と向き合っていた矢先、両親ががんを患う。生い立ちや経験、FP資格を活かし、がん患者とその家族をサポートする相談業務、講演、執筆を行う。



いちのせかつみ 講師／相続と贈与 担当

CFP® 認定者 大腸がんサバイバー
生活経済ジャーナリスト

家計からみた人生設計の考え方に関しては第一人者で、大阪では数少ない新進気鋭ジャーナリストである。現在、テレビやラジオに出演する一方、講演会やセミナー、執筆活動など多方面で活躍中。



丸畑雄司 講師／社会保障 担当

社会保険労務士 社会福祉士 CFP® 認定者 精神保健福祉士 1級ファイナンシャル・プランニング 技能士
がんライフアドバイザー®

医療介護の現場で10年以上の相談業務経験を持つ。社会保障制度を基本に患者、家族の方が安心して生活、就労できる方法をアドバイス。経済的に大変な人への社会資源活用を広める勉強会を継続中。



上田弘樹 講師／がん医療 担当

医師 がん薬物療法専門医 腫瘍内科医

和歌山県立医科大学卒業後、アメリカで分子標的薬の基礎を学ぶ。臓器横断的に薬物療法を提供できる腫瘍内科医として、大学の腫瘍内科では原発不明がん、成人の肉腫など希少がんを中心に取り組んできたほか、がんゲノム医療にも携わる。外来薬物療法センターではチーム医療で副作用対策、サポートケアをテーマに活動。院外でもがん教育の外部講師活動や医療者対象に様々な研修会を実施。2022年4月からは公立那賀病院の臨床腫瘍科にうつり、これまでの活動を継続するほか、腫瘍内科医として活動中。



染谷由美 講師／就労支援 担当

特定社会保険労務士 第一種衛生管理者

大手メーカー等での人事部勤務を経て、2012年に社労士事務所を開業。2015年より企業での人事経験を活かして、がん患者の就労支援活動を開始。現在、がん診療連携拠点病院での相談支援や講演、執筆活動に取り組んでいる。東京都内で、労働基準監督署の労働基準相談員等として様々な相談業務を経験するとともに、社会保険労務士として中小企業の労務管理に関する相談も随時受けている。

これまでの受講者の声・保有資格・所属医療機関

内容が充実していて知りたい事が盛り込んでいた。症例のまとめがワークシートで「色んな見方」が手を出せる。実際に活用出来る内容だと感じました。テキストもわかりやすく、早速予習して活用できるようにしたい。感謝の言葉を述べたい。

訪問看護師Tさん

本日に参加した方が相談したいのは、どういった内容で相談したいかという点。いかに自分たちのニーズに合った相談ができるか、という点。相談できる内容が、

病院看護師Fさん

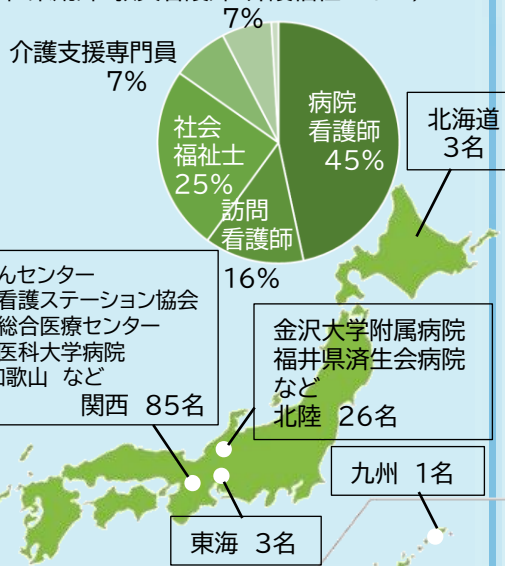
もうあてに生かすことができていいですね。東栗の患者さんの説明の場面で、以前なら「もっともことおぼろげに」説明していたが、スライドを話しかけているみたい。言葉がスラスラと出てくる瞬間があり、自分でもびっくりしました。今後は、いただいている資料をヒントに、現場で使える資料を制作したい。

社会福祉士Hさん

早速患者相談の場で学んだ知識を活かすことが出来た。 (医療費控除の手続きなど「質問」)。自分自身も知識がかなり、真実だと感じる内容もありましたが、治療にかかりお金だけでなく、相談者の生活背景も取り巻く環境なども含めて対応しなければいけないのだと、思いました。

臨床心理士Tさん

その他(医師・薬剤師・教員看護師・介護福祉士など)



大阪国際がんセンター
大阪府訪問看護ステーション協会
大阪急性期総合医療センター
和歌山県立医科大学病院
セントケア和歌山 など

金沢大学附属病院
福井県済生会病院
など

第9期がんライフアドバイザー®養成講座 スケジュール・内容

実際ががん患者の相談を受けている専門家によって作成された当協会オリジナルテキストおよび養成講座資料を使用します。基礎的な内容から相談に役立てられるポイントがぎっしり詰まっており、日頃の相談業務中も手元に置いて使用できると好評です。



5/15(日) 9:00～17:00

概論

川崎由華 講師

がんライフアドバイザーとして目指す姿、お金の話をアドバイスしていく上で気をつけたいマナーも確認します。

- ・がんライフアドバイザーとは
- ・がんライフアドバイザーとしての活動

がんと生活設計①

患者の漠然としたお金の不安を取り除くためには、家計の整理が大切です。「かかるお金」と「かけるお金」、利用できる保障や制度の確認など、ケース・バイ・ケースで患者に対応できるお金のカルテ作りのための第一歩をお話します。

- ・がんライフにおけるファイナンシャルプランニング
- ・お金のカルテ作り
- ・がんになって「かかるお金」と「かけるお金」の整理
- ・医療費控除のポイント
- ・がん治療にかかるお金
- ・がんライフを支える保障

6/12(日) 9:00～13:00

がんと保険

川崎由華 講師

経済的に厳しくなれば、加入中の保険を見直して支払う保険料を下げたり、解約返戻金など民間保険を活用してお金を得ることを考えていくことも必要です。そのためにしっかり保険の基礎知識を固め、応用するノウハウを学びましょう。患者にアドバイスするために、まずは自身が加入している民間保険の理解から始めます。

- ・保険の基礎と保険証券の見方
- ・保険請求の手続き
- ・治療費捻出のための保険の見直しと保険の活用
- ・がん経験者が加入できる保険
- ・確認テスト・解説

6/12(日) 14:00～17:00

相続と贈与

いちのせかつみ 講師

命を意識すると、誰もが自分の人生の閉じ方を考え、遺す人に迷惑をかけないようにと思うのではないのでしょうか。知っておきたい相続や贈与の知識だけでなく、患者に寄り添ってアドバイスする際に役立ててほしい経験談もお伝えします。

- ・エンディングノート
- ・がん患者と家族のための遺言書
- ・相続の基礎
- ・相続税・贈与税の基礎
- ・有効に遺せる相続の制度
- ・がん患者の成年後見制度
- ・確認テスト・解説

7/10(日) 9:00～13:00

社会保障

丸畑雄司 講師

わが国の社会保障制度は申請主義です。そのためには利用できる可能性のある制度を網羅し、患者一人一人に合わせ、漏れのないようなアドバイスをすることが求められます。例えば、障害年金にしても、どのタイミングでどのような書面で申請するかで、受給の可否が違ってきます。患者だけでなく、家族の生活も踏まえ、社会保障制度をどう利用するか、考えていきましょう。

- ・年金のしくみとねんきん定期便の見方
- ・老齢年金と雇用保険から考えるリタイアメントプラン
- ・がん患者の障害年金の申請
- ・遺族年金と残された家族の生活
- ・健康保険、介護保険のしくみと利用
- ・福祉制度の利用
- ・確認テスト・解説

- 5日間の全講座を受講され、総合確認テスト終了後、がんライフアドバイザー[®]養成講座修了証書および認定バッジを発行します。
- 事情により講師が変更になる可能性があります。また更なる専門的な知識や最新情報取得のため、講座の中でゲスト講師を招くこともあります。
- 養成講座終了後は、研修会(年3回)を開催していますので、ブラッシュアップのために是非ご参加ください。



7/10(日) 14:00～17:00

がん医療

上田弘樹 講師

看護師とMSWの職務柄、がん医療の知識量に差があることは止むを得ません。ここでは、看護師もMSWも、がんライフアドバイザーとしてがん患者と向き合うにあたり、必ず頭に入れておいてほしいがん医療の知識をお話します。在宅医療など、今後の地域医療を考えていく上で必須となる知識の共有にも繋げていきます。

- ・がんの総論
- ・血液がんの基礎
- ・消化器がんの基礎
- ・女性がんの基礎
- ・その他がんの基礎
- ・緩和ケア
- ・在宅医療
- ・わが国のがん対策
- ・確認テスト・解説

8/7(日) 9:00～12:00

がんと生活設計② 川崎由華 講師

住宅ローンは家計の中でも大きな負担となっている固定費です。返済を滞らせてしまう前に、打てる手だてはないのでしょうか。住宅ローンだけでなく、患者が抱えがちなその他ローンの知識、そして子供がお金で進学を諦めてしまうことのないよう、アドバイスに必要な教育費事情も習得します。

- ・各種ローンの基礎
- ・住宅ローンの借り換え・条件変更
- ・子供の教育にかかるお金と奨学金
- ・確認テスト・解説

8/7(日) 13:00～17:00

就労支援

染谷由美 講師

がんに罹患しても働き続けることが可能になってきているにもかかわらず「自分はこれまで通り働き続けることができるのか？」等の多くの不安や問題を抱えています。がん患者さんの治療と仕事の両立を支援していくために知っておいて頂きたい労働法の知識等を学んでいただくとともに、事例検討します。

- ・就労支援の見取り図
- ・通院しながら働く支援・会社員
- ・通院しながら働く支援・自営業者
- ・通院しながら働く支援・パートタイマー、アルバイト
- ・休職中の支援
- ・職場復帰の支援
- ・再就職の支援
- ・確認テスト・解説

9/11(日) 9:00～17:00

症例と処方箋

川崎由華 講師

お金や仕事といった社会的苦痛の緩和も治療の1つです。立場ごとの事例(症例)に対してどのようなアドバイス(処方箋)や提案ができるでしょうか。これまで学んだことを相談で活かせるよう、グループに分かれ、多職種のメンバーと事例検討します。

最終日のみ、会場(大阪国際がんセンター 患者交流棟内を予定)を設営し、ハイブリッド形式で開催します。対面形式でのグループディスカッション、修了式の参加を望まれる方は、会場にてご参加ください。ただし、社会情勢によっては会場での開催が叶わないことがあります。

- ・働き盛りの会社員の症例
- ・退職間際の会社員の症例
- ・夫婦共働きでの会社員の症例
- ・扶養の範囲でパートで働く既婚女性の症例
- ・働き盛りの個人事業主の症例
- ・派遣社員で働く独身女性の症例
- ・子育て中の専業主婦の症例
- ・年金生活者の症例
- ・退職後にがんになった症例
- ・がんにより失業した症例

総合確認テスト・解説・修了式